令和７年度楽指数（地域幸福度）調査の結果

今年度の調査は、鳥取県西部９市町村で構成する「鳥取県西部地域振興協議会」が取り組む「地域生活圏形成リーディング事業」の一環で同様のアンケート調査が行われることから、大山町も「鳥取県西部地域振興協議会」による調査に協力し、その調査結果を総合計画にも活用した。

【調査概要】

■対　象　者　　大山町にお住いの１８歳以上の方から無作為に抽出された１,２６０人

■調査方法　　郵送配布・郵送回収

■調査期間　　令和７年１０月１日（水）～１０月１７日（金）

■回　答　数　　４８３件　回収率　３８.３３％

（参考）
第三次大山町総合計画基本構想　第４章 未来を測るものさし （２）人の状態

●楽指数アンケート回答数
総人口を母集団にしたときの統計的に有意なサンプル数
母集団15,000 人、信頼水準95%、誤差5%以内のときのサンプル数は375

令和７年度楽指数（地域幸福度）調査の結果

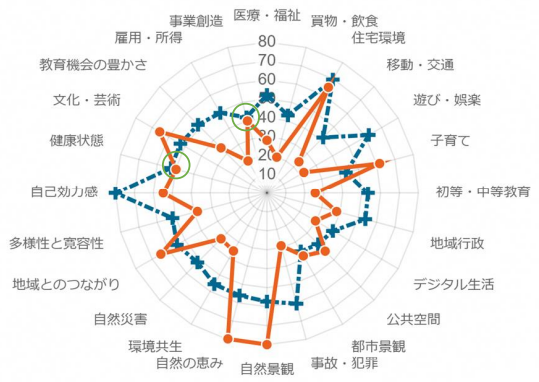
幸福度・生活満足度の比較

項目1	項目2	2024年（A）	2025年（B）	増減（B)−(A)
幸福度・生活満足度	幸福度	6.9	6.4	−0.5
幸福度・生活満足度	生活満足度	6.3	5.2	−1.1
幸福度・生活満足度	5年後の幸福度	−	5.9	-
幸福度・生活満足度	町内の幸福度	5.8	5.3	−0.5
幸福度・生活満足度	周りも楽しい	3.1	3.1	0.0

※「周りも楽しい」のスコアは「5点満点」、その他項目のスコアは「10点満点」
※「5年後の幸福度」は2024年データなし

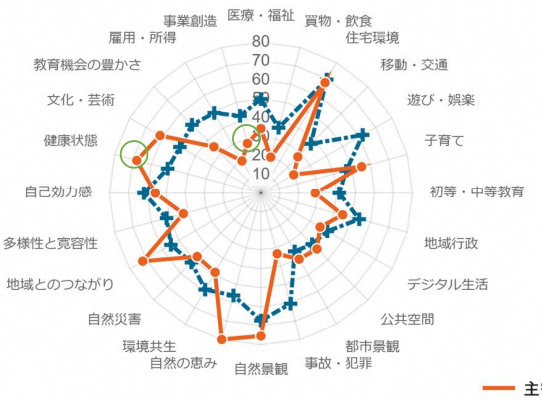
楽しメーターの比較

2024年　n=106



【出典】2024年度版(令和6年度版) Well-Being 個別調査

2025年　n=483



【出典】2025年度版(令和7年度版) Well-Being 個別調査

令和７年度楽指数（地域幸福度）調査の結果

スコア・偏差値の比較

因子群	カテゴリ・評価指標	主観データ実数			主観データ偏差値			客観データ偏差値			主観・客観データ偏差値の差		
		2024年 (A)	2025年 (B)	増減 (B)−(A)	2024年 (C)	2025年 (D)	増減 (D)−(C)	2024年 (E)	2025年 (F)	増減 (F)−(E)	2024年 (G)=(C)−(E)	2025年 (H)=(D)−(F)	増減 (H)−(G)
生活環境	医療・福祉	2.9	3.0	0.1	**28.2**	**34.4**	6.2	52.2	50.0	−2.2	−24.0	−15.6	8.4
生活環境	買物・飲食	2.5	2.3	−0.2	**20.0**	**20.0**	0.0	42.8	36.1	−6.7	−22.8	−16.1	6.7
生活環境	住宅環境	3.7	3.7	0.0	64.9	67.8	2.9	69.6	69.6	0.0	−4.7	−1.8	2.9
生活環境	移動・交通	**1.7**	**1.9**	0.2	**23.9**	**27.6**	3.7	42.0	37.3	−4.7	−18.1	−9.7	8.4
生活環境	遊び・娯楽	**1.9**	**1.7**	−0.2	**22.5**	**20.0**	−2.5	62.1	62.1	0.0	−39.6	−42.1	−2.5
生活環境	子育て	3.3	3.2	−0.1	61.6	55.1	−6.5	43.2	46.6	3.4	18.4	8.5	−9.9
生活環境	初等・中等教育	3.0	3.0	0.0	**25.5**	**28.7**	3.2	53.4	41.4	−12.0	−27.9	−12.7	15.2
生活環境	地域行政	2.8	2.9	0.1	**38.1**	44.7	6.6	53.8	53.8	0.0	−15.7	−9.1	6.6
生活環境	デジタル生活	2.5	2.7	0.2	**29.6**	**36.1**	6.5	40.2	40.5	0.3	−10.6	−4.4	6.2
生活環境	公共空間	3.3	3.3	0.0	43.5	41.9	−1.6	**38.3**	**38.3**	0.0	5.2	3.6	−1.6
生活環境	都市景観	2.6	2.7	0.1	**38.4**	40.4	2.0	**35.7**	**35.7**	0.0	2.7	4.7	2.0
生活環境	事故・犯罪	2.7	2.8	0.1	**28.9**	**33.3**	4.4	60.5	60.5	0.0	−31.6	−27.2	4.4
生活環境	自然景観	**4.1**	3.8	−0.3	**80.0**	**75.4**	−4.6	57.3	67.4	10.1	22.7	8.0	−14.7
生活環境	自然の恵み	**4.3**	**4.2**	−0.1	**79.7**	**80.0**	0.3	56.0	56.0	0.0	23.7	24.0	0.3
生活環境	環境共生	2.8	3.0	0.2	**35.4**	48.4	13.0	55.6	58.9	3.3	−20.2	−10.5	9.7
生活環境	自然災害	2.8	3.0	0.2	**34.3**	47.6	13.3	51.9	51.9	0.0	−17.6	−4.3	13.3
地域の人間関係	地域とのつながり	3.2	3.2	0.0	64.7	**72.1**	7.4	54.9	54.9	0.0	9.8	17.2	7.4
地域の人間関係	多様性と寛容性	2.5	2.6	0.1	**38.0**	42.4	4.4	51.6	51.6	0.0	−13.6	−9.2	4.4
自分らしい生き方	自己効力感	3.1	3.1	0.0	54.8	55.8	1.0	**80.0**	61.8	−18.2	−25.2	−6.0	19.2
自分らしい生き方	健康状態	3.2	3.4	0.2	49.7	67.9	18.2	52.5	51.0	−1.5	−2.8	16.9	19.7
自分らしい生き方	文化・芸術	3.3	3.2	−0.1	65.4	61.5	−3.9	52.8	49.4	−3.4	12.6	12.1	−0.5
自分らしい生き方	教育機会の豊かさ	2.7	2.7	0.0	**34.3**	**35.1**	0.8	51.5	51.5	0.0	−17.2	−16.4	0.8
自分らしい生き方	雇用・所得	2.1	2.0	−0.1	**20.0**	**20.0**	0.0	49.3	49.3	0.0	−29.3	−29.3	0.0
自分らしい生き方	事業創造	2.5	2.3	−0.2	**39.8**	**27.5**	−12.3	41.8	42.6	0.8	−2.0	−15.1	−13.1

※主観データ実数のスコアは「1・2・3・4・5」、主観/客観データ偏差値は「20～80」で表示

・主観データ実数では、前年度同様「自然景観」「自然の恵み」のスコアが高く、「移動・交通」「遊び・娯楽」が低くなっている
・主観データ偏差値では、「自然景観」「自然の恵み」「地域とのつながり」の偏差値が高いが、24項目中16項目が偏差値50以下、うち6項目は偏差値30以下、特に「買物・飲食」「遊び・娯楽」「雇用・所得」は偏差値20となっている
・客観データ偏差値では、24項目中14項目が偏差値50以上、10項目が50未満となっている
・主観・客観データ偏差値の差では、24項目中16項目が客観データの偏差値が高く、8項目は主観データの偏差値が高くなっている

令和７年度楽指数（地域幸福度）調査の結果

主観（ウェルビーイング）評価指標 ～ 全50問

出典）デジタル庁　一般社団法人スマートシティ・インスティテュート
地域幸福度（Well-Being）指標利活用ガイドブック（2024年12月）